



# 心の風景

159



雪が積もったように白い花を咲かせるヒトツバタゴは、別名「なんじゃもんじゃ」といいます。

江戸時代、青山六道辻（今の明治神宮外苑あたり）に、名前の分らない高木がありました。

「何の木じゃ？」と呼ばれているうちに「なんじゃもんじゃ」という名前になってしまったようです。ヒトツバタゴ以外にクスノキなどの大樹も「なんじゃもんじゃ」と呼ばれています。

（土田保育園）



昨年11月に日本武道館で行われた「少林寺拳法創始60周年記念大会」に小学生組演武の部で出場しました。

少林寺拳法を習い始めたのは、6歳の頃から。二人とも、お兄さんが習っていたのを見ていて、自分もやりたいと思ったのがきっかけでした。現在、週に3回の練習を積んでいる二人は、小栗君が初段、小倉君が1級の腕前に成長しました。指導する橋本先生は、そんな二人を「目標に向けて真剣に取り組む姿がいい」と評します。今は、5月に開催される大会で金メダルを取ることが目標という小栗君。また、早く初段を取りたいと意気込む小倉君。道場には、二人の気合いのこもった元気な掛け声が響いていました。

表紙の人  
小栗拓真君（右）、小倉啓祐君（左）  
（広見の道院にて）

広報かに No.620 2008年5月1日号

編集・発行 / 可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地 ☎ 0574 1111 ☎ 0574 0345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 102,858人（男 / 51,193人 女 / 51,665人）世帯数 37,973世帯（4月1日現在）  
（前月より61人減・119世帯増、昨年同月より1,026人増・881世帯増）